

ネコの食卓

2

兵庫県芦屋市の住宅地の真ん中にあるスーパー。ペットフード売り場は、輸入フルーツと銘柄米にはさまれた目立つ場所にある。ネコ用缶詰(ネコ缶)が並ぶ。その中身は、マグロ、舌ビラメ、エビ、カニ…。カルシウムやビタミンE、オリゴ糖入りなどもある。品定めをしている主婦(ま)は「其様でマンション暮らし。ネコちゃんと一緒にいてあげる時間がないから、せめて贅沢(せいたく)ぐらいさせてあげたい」と言った。

高級ネコ缶

例えば、アメリカで一番売れ

大阪府吹田市のジャスコ南千里店。ペットフードコーナーはレジの近く。「ネコ缶は集客力のある商品ですから特売品やチラシにも必ず入れます」。

るネコ缶はチキンだが、日本では、白身魚、マグロ、ビーフの順でチキンは最下位。「日本人には、魚や牛肉は高級だけど、チキンは安いというイメージがある。逆にアメリカ人はチキン

同じ物食べさせたい

の方に親しみがあがる」
「モンプリ」
「モンプリ」という同社の高級ネコ缶がある。本場のアメリカにもない「フリ、カニ入りカ

ツォ」や「七面鳥の角煮和風仕上げ」などのシリーズで売られている。一食分の八四ヶ缶で百一十五円。人間が食べるマグロのフレーク缶詰とはほぼ同じ値段だ。「飼い主の七割は、人



ネコの絵がなければ、キャットフードとはわからないほど豪華だ ―兵庫県芦屋市内のスーパーで

間と同じ食事をネコに与えたいと思っている」(同社調査)。ネコ缶購買層の八五%を占める主婦の好みを徹底的に調べた。家畜などの飼料メーカーなどが中心だったペットフード業界に、五、六年前から、アサヒビール、ライオン、ユニ・チャーム、日本軽金属など異業種の新規参入、撤退が繰り返されている。各企業がノウハウを生かして、ネコ用の、離乳食、ガム、チーズなどまで売り出した。

「これ以上、ペットの数は増えないが、カロリー充足率(必要なカロリー総量のうちペットフードでまかなっている割合)は、欧米の七、八割に比べ、日本ではまだ半分しかない」。業界は、約二千億円にまで膨らんだペットフード市場がさらに拡大する、と期待する。

牛のもも肉のたたき、無添加無糖のロースハム、魚のすり身の卵焼き、無塩チーズ…。横浜そごうのペットショップは、今年もネコ用のおせち料理の予約を受け付ける。